



G7サミットの岸田首相の宣言に失望と怒り

8月7日(月)、原水禁世界大会が開催され、にじの家サロンをウェブ会場にして各支部の組合員さんが参加され、各国代表やゲストスピーカー、平和大行進の通し行進者の核廃絶に向けた話をきくことができました。

発言では、広島・長崎に原爆が投下され多くの人々が亡くなり、その後遺症で苦しむ人々や水爆実験で被害にあった人々の想いが語られました。また、異口同音に、今年の広島で開催されたG7サミットで岸田首相の宣言に、核兵器禁止条約に全く触れなかったことに対して怒りとウクライナ戦争での核戦争の怖れを嘆いていました。

参加した組合員さんからは「世界の権力をもつ者は、碧い地球のあらゆる生物のために、核兵器廃絶について自分事として考える必要があるのではないのでしょうか」、「世界の代表者や知名人が力強く、原水禁を訴える発表を会場の参加者と、多くの人々が熱心に聞き、共感している大会に感動しました。」「被爆体験を語る人の高齢化による減少は寂しいが、福島原発の災害を体験した高校生や、この大会参



ツアーを企画した大学生の発言等若い世代への継承もあることを知りました、私も微力ながら原爆は嫌、戦争は2度とおこさないと声を上げ、行動しなければと思いました。」など、反核を願う「声」を聞くことができました。

しが健康医療生協では、健康づくりと平和づくりをすすめています。核のない世界にむけてこれからも組合員さんと一緒に

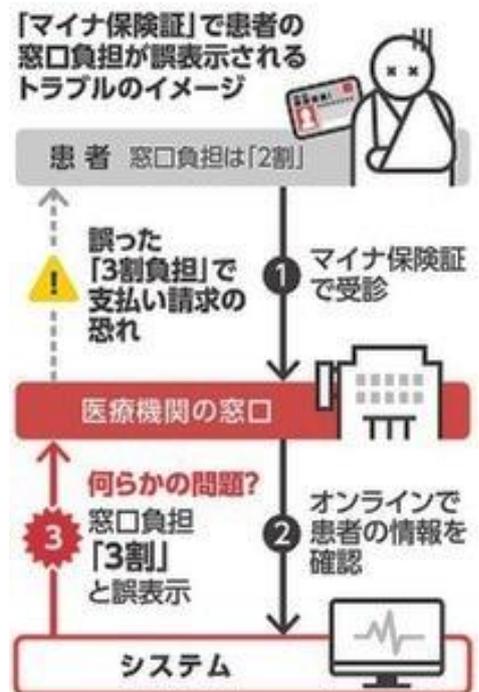
資格確認書の有効期間の延長でなく
現行の健康保険証の廃止を撤回し、
今の保険証を残す事を強く求めます。

=しが健康医療生活協同組合=

マイナ保険証、窓口負担誤表示続出全容不明
気づかないで払った患者が続出の可能性

マイナンバーカードと健康保険証を一体化した「マイナ保険証」で、患者が医療機関の窓口で使う際、本来とは違う患者負担が表示されるトラブルが続出していることに、医療現場からは不安の声が上がっている。 朝日新聞 8/21 付

■システムに欠陥か？



朝日 2023.8.25

マイナ保険証が利用できない
状態の人は約 77 万人に拡大

ひもづけ未了
新たに41万人

マイナ保険証

マイナンバーカードを健康保険証として使う「マイナ保険証」をめぐる、厚生労働省は24日、新たに健康保険組合などの約41万人のデータがひもづけられていなかったと公表した。データ未登録でマイナ保険証が利用できない状態の人は計約77万人に拡大した。

